

仕様／故障かな？と思ったら

仕様

製品	冷温水器	
温度調整機	自動	
定格	100V, 50~60Hz	
型式	FM9020-WP	
外形寸法	本体 (mm)	308 (W) × 312 (D) × 1205 (H)
	外箱 (mm)	310 (W) × 322 (D) × 1250 (H)
重量	本体 (kg)	19kg
	外箱 (kg)	20kg
消費電力	75W / 350W	
最大消費電力	430W / h	
温度範囲	冷水	3.5~8.0℃
	温水	通常モード：80~90℃ エコモード：60~70℃
容量	冷水タンク	2.5ℓ
	温水タンク	2.1ℓ
ヒューズ	125V, 10A	
安全装置	BIMETAL	
冷媒	R-134a	
冷媒量	25g	

長期間使用しないとき

- HOTスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、2時間ほど放置してください。(温水の温度が下がるのを待ちます)
- ウォーターバックを取り外します。
- 冷水コックを押してタンク内の水を空にします。
- 製品背面にある排水キャップを外し温水を排水します。水が出なくなったら背面にある排水キャップを取り付けます。
- ニードル配管(アタッチメント付)を取り外し、水洗い&自然乾燥を行います。
※本書「ニードル配管(アタッチメント付)洗浄方法」の手順2.3(▶P.14)参照
- 製品各部に残っている水気を完全に拭き取ってください。(水気が残っていると悪臭やサビの原因になります)
- サビやほこりなどで故障するおそれがありますので、ニードル配管(アタッチメント付)はビニール袋等に入れ本体はビニール等を被せておいてください。
- 再使用する時は、本書「初期設置の手順」(▶P.6~8)に従って初期設置を行い、本書「ウォーターサーバークリーニング方法」(▶P.10-13)を実施してください。

故障かな？と思ったら

現象	確認	対策
COLDランプが点灯しない	●電源プラグが確実に接続されていますか？	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
HOTランプが点灯しない	●HOTスイッチがOFFになっていませんか？	●HOTスイッチをONにしてください。
水が冷えない	●本体がストーブやガス機器、又は直射日光が当たる暑い場所に設置されていませんか？ ●本体が壁面に近づきすぎていませんか？	●涼しい場所に移動してください。 ●本体を壁面より15cm以上離してください。
お湯が熱くならない	●HOTスイッチがOFFになっていませんか？ ●エコボタンが押されていませんか？	●HOTスイッチをONにしてください。
異音がる	●平らな場所に設置されていますか？ ●本体と接触している物がありますか？	●安定した平らな場所に移動してください。 ●接触している物を取り除いてください。
水とお湯の出が悪い	●ウォーターバックは空になっていませんか？ ●バックからの給水が少なくなっていますか？ ●バック内に空気が入り、ニードルが水に浸っていない状態ではありませんか？	●新しいウォーターバックに交換してください。 ●ウォーターバックを上から強く押し込んでください。 ●ニードルを水に着けバックを両手で押し、水をサーバー内に送りこんでください。(▶P.9)
サーバークリーニングのエラー表示が消えない	●ウォーターバック内に水が十分に残っていますか？(約500ml程度)	●ウォーターバック内の水が十分に残っていてエラー表示が消えない場合は、お客様サポートセンターまでご連絡ください。
初回設置時温水コックから水が出ない	●エア抜きをして頂けましたか？(▶P.8)	●P.8の7の手順をご確認ください。
ホルダー内に水がもれてしまった	—	●ウォーターバックを取り出し排水キャップ(▶P.5)をゆるめ排水してください。ホルダー内をきれいな布で拭き取ってください。
AUTOクリーニングが始まらない	●COLDランプが点滅していますか？	●初回のみ手動でクリーンボタンを押してください。以後24時間でクリーニングが自動で行われます。(▶P.10)

■上記「故障かな？と思ったら」をよくお読みいただき、再確認願います。その上でなお不具合がある場合は、当社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

お問い合わせ窓口のご案内

お客様サポートセンター

 **0120-800-026**

平日・土日・祝日(年末年始は除く) 9:00~17:00

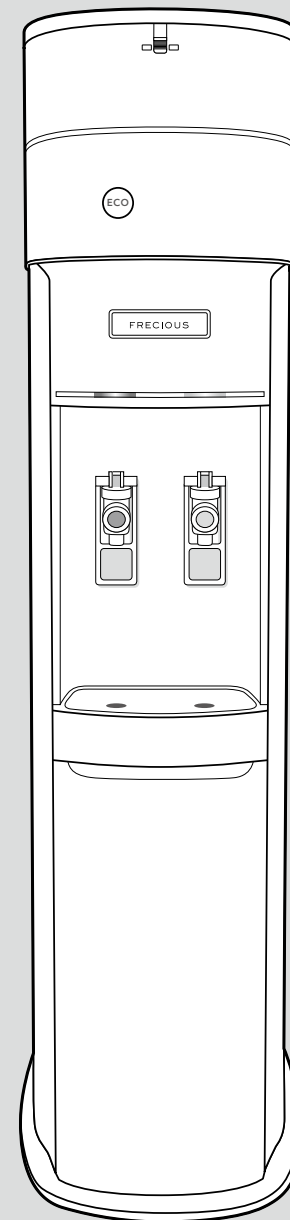
OJ9020-F-5

HOT/COLDウォーターサーバー 取扱説明書

■安全上の注意	2
■設置場所について	3
■各部のなまえ・はたらき	4
■初期設置の手順	6
■ウォーターバック交換方法	9
■サーバークリーニング方法	10
■ニードル配管(アタッチメント付)洗浄方法	14
■おいしく飲んでいただくために	15
■日常のお手入れの仕方	15
■仕様／故障かな？と思ったら	16

本取扱説明書は事故を防ぐための注意事項と製品の取り扱い方を記載しております。

ご使用前に必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとはいつでも見られる所に保管してください。



型式 FM9020-WP

安全上の注意

ご使用前に、この『安全上の注意』をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

- ⊘ 「禁止」を示します。
 - ⚠ 「必ず守っていただく行為」を示します。
 - 🔌 「電源プラグを必ずコンセントから抜いてください」を示します。
 - 🚫 「ふれないでください」を示します。
 - 🚫 「分解しないでください」を示します。
 - ⚡ 「アース設置」を示します。
- *お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

据え付け上の注意事項

⚠ 警告 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの

- ⚠ **厳守** ■ 床が丈夫で水平なところに確実に据え付けてください。転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。
■ **たこ足配線をしなさいでください。** 定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
- ⊘ **禁止** ■ 水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けしないでください。漏電により、感電や火災の原因になることがあります。
- ⚡ **アース設置** ■ アースを確実に取り付けてください。故障や漏電のとき、感電の原因になることがあります。アース工事は、最寄りの電気工事店に依頼してください。

⚠ 注意 誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な事故に結びつく可能性が大きいもの

- ⊘ **禁止** ■ 油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しないでください。万一漏れてウォーターサーバーの周辺に溜ると、発火の原因になることがあります。

使用上の注意事項

⚠ 警告 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの

- ⊘ **禁止** ■ 電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になることがあります。
■ 電源プラグをウォーターサーバーの後面で押し付けしないでください。電源プラグを傷付け、感電や火災の原因になることがあります。
■ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
■ 本体に水をかけないでください。電気部品に水がかかると感電や火災の原因になります。
■ 定格電圧（単相100V）以外で使わないでください。定格電圧以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因になることがあります。
■ 製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。転倒・落下によりケガや破損の原因になることがあります。

- ⚠ **厳守** ■ 電源プラグはコンセントにプラグの根元まで確実に差し込み、ほこりが付着しないよう定期的に清掃してください。異常発熱や火災の原因になることがあります。
■ 製品は室内用ですので室外には設置しないでください。

- ⊘ **禁止** ■ 可燃性スプレーを近くで使わないでください。電気接点のスパークで引火するおそれがあります。
■ 温水運転時、子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わないでください。やけどをするおそれがあります。
■ 水の入っていない状態でHOTスイッチを入れないでください。安全装置がはたらきHOTスイッチが自動的に切れ、作動しなくなります。
■ 転倒させないでください。お湯が流れ出て、やけどをするおそれがあります。
■ 傾けたり、ゆすったり、お湯を入れたままで移動しないでください。お湯が流れ出てやけどやケガをするおそれがあります。

- ⚠ **厳守** ■ 可燃性ガスなどのガス漏れがあった時には、ウォーターサーバーやコンセントには手を触れず、窓を開けて換気してください。引火爆発し、火災ややけどの原因になることがあります。

- 🔌 **プラグを抜く** ■ 焦げ臭いなどの異常がある場合は、すぐに運転を停止して、電源プラグを抜き、販売代理店又は、当社お客様サポートセンターにご相談ください。異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。

使用上の注意事項

⚠ 警告 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの

- 🚫 **接触禁止** ■ 給湯時や排水時にお湯に手を触れないでください。やけどをするおそれがあります。
■ 運転時に、温水タンクなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

使用上の注意事項

⚠ 注意 誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な事故に結びつく可能性が大きいもの

- ⊘ **禁止** ■ 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、また重い物を載せたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。
■ 当社製品以外の飲料は入れないでください。機械の故障をまねいたり、水質が劣化する場合があります。
- 🔌 **プラグを抜く** ■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
- ⚠ **厳守** ■ 長期間ご使用にならない時は、必ず、冷水・常温水とも排水し、電源プラグをコンセントから抜いてください。水の腐敗や絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。

修理時の注意事項

⚠ 警告 誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な事故に結びつく可能性が大きいもの

- 🚫 **分解禁止** ■ 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作して、ケガをすることがあります。

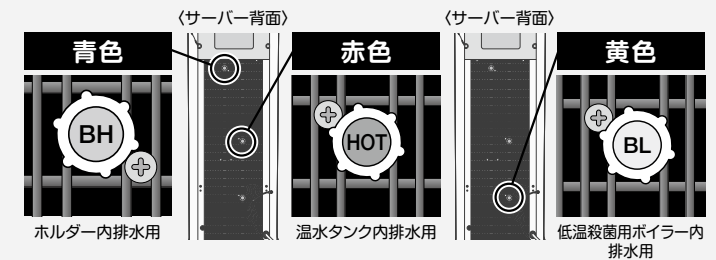
お願い

- ホルダー内、サーバー本体は常に清潔に保ってください。
- マニュアルクリーニングモード時は、3日に1度、サーバークリーニングを行ってください。（▶P.12-13）（3日に1度本体前面のLEDランプでお知らせいたします。）

設置場所について

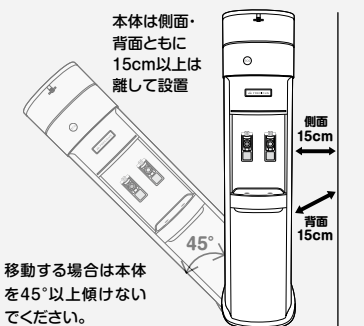
1 排水キャップの確認

輸送中に背面の排水キャップ(3箇所)がゆるむことがあります。しっかりと締まっているかご確認ください。
※ゆるんでいると水もれの原因になります。



2 設置場所と移動の仕方

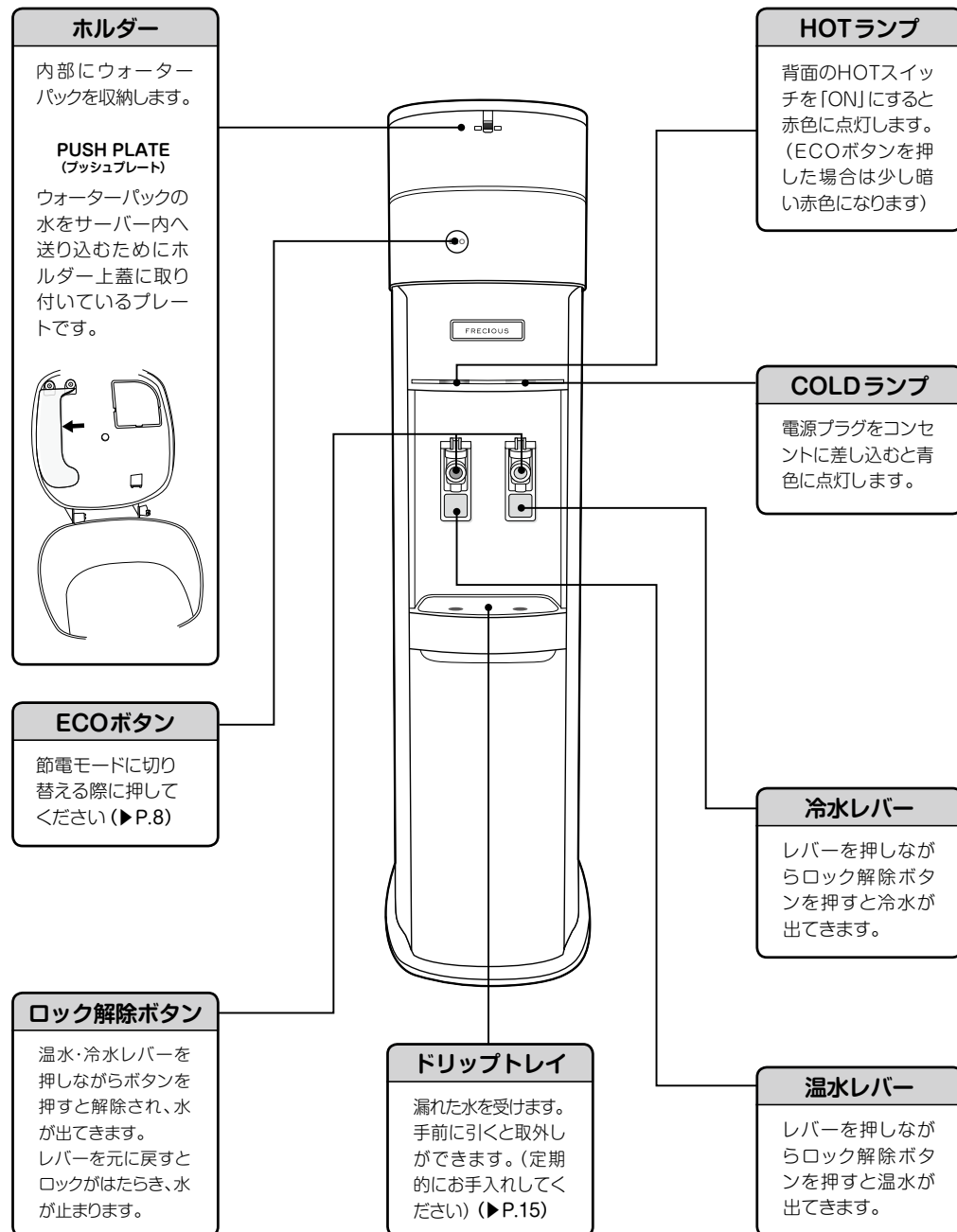
- ① 壁や家具から背面および左右側面を、15cm以上離して設置してください。
- ② 必ず安定した平らな場所に設置してください。
- ③ 寝室など音が気になる場所に設置しないでください。
- ④ 直射日光のあたる場所、ヒーターやストーブなどの高温になる場所、湿度の高い場所や水のかかる場所、ほこりの多い場所では使用しないでください。
- ⑤ 室内用ですので、室外には設置しないでください。



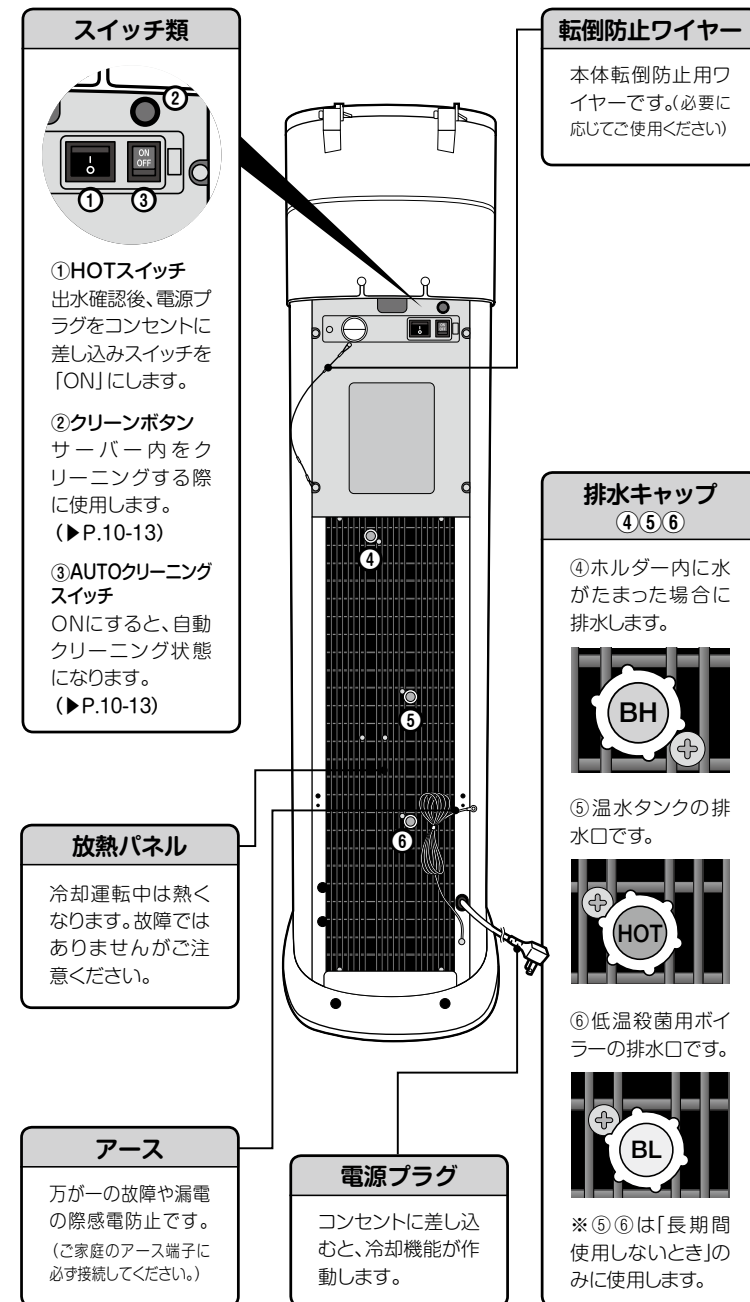
移動する場合は本体を45°以上傾けないでください。

各部のなまえ・はたらき

〈ウォーターサーバー 正面〉



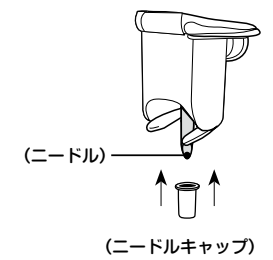
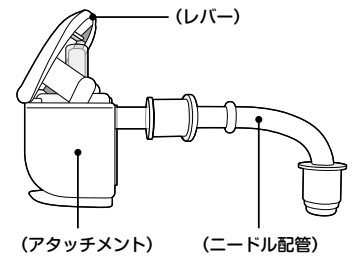
〈ウォーターサーバー 背面〉



ニードル配管 (アタッチメント付)

(ウォーターバックに取り付けて使用します)

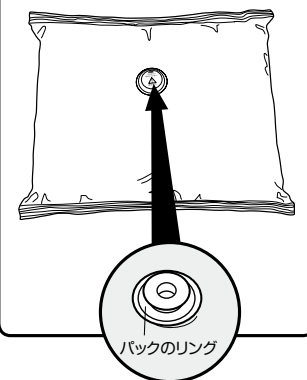
※初回配送時はウォーターサーバーに取り付けられております。



※ニードルキャップは大切に保管してください。

別送

ウォーターバック (リング付き)

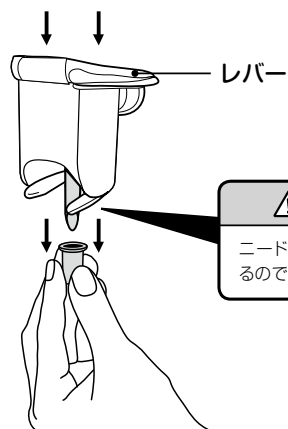


初期設置の手順

※初回配送時はホルダー内部が汚れている事がありますので、きれいな布で拭いてください。

1 アタッチメントからニードルキャップを外す

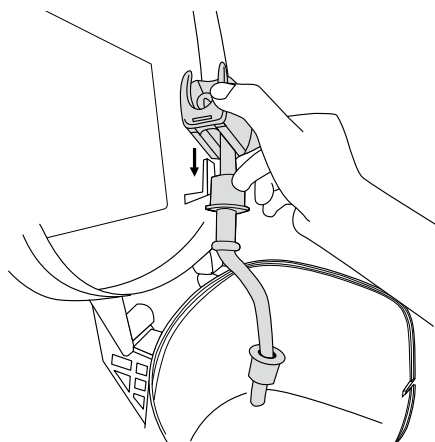
レバーを下げてニードルキャップを外してください。



△ ご注意
ニードル先端がとがっている
ので注意してください。

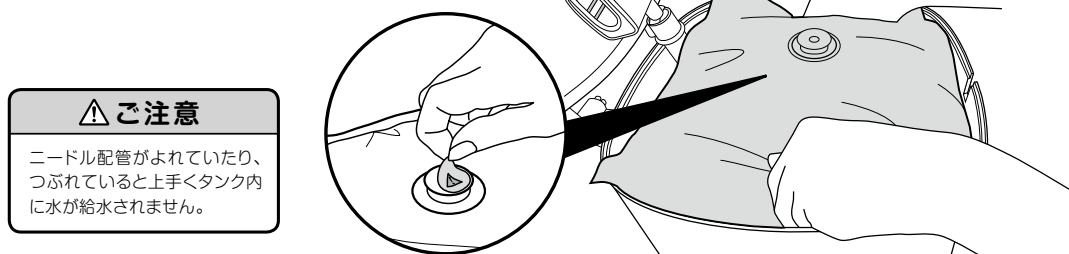
2 レバーを上げてアタッチメントを上蓋裏に仮取り付けする

※レバーが下がっていると仮取り付けできません。
※取り付け位置を間違えないようにご注意ください。



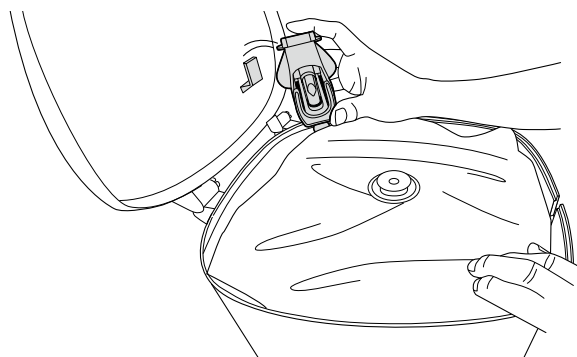
3 衛生シールをはがし、ウォーターパックをホルダーにセットする

衛生シールをはがし、リングがついている面を上にしてホルダーにセットする。



△ ご注意
ニードル配管がよれていた
り、つぶれていると上手く
タンク内に水が給水され
ません。

4 アタッチメントを上蓋裏から取り外す



5 アタッチメントをウォーターパックに取り付ける

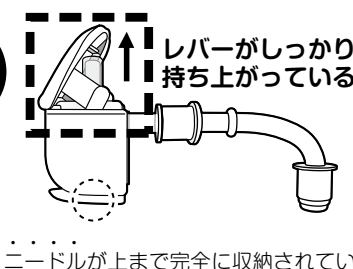
△ 重要

はじめに

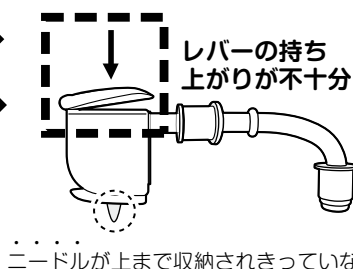
レバーが完全に上まで上がっていることを確認する。



〈良い例〉

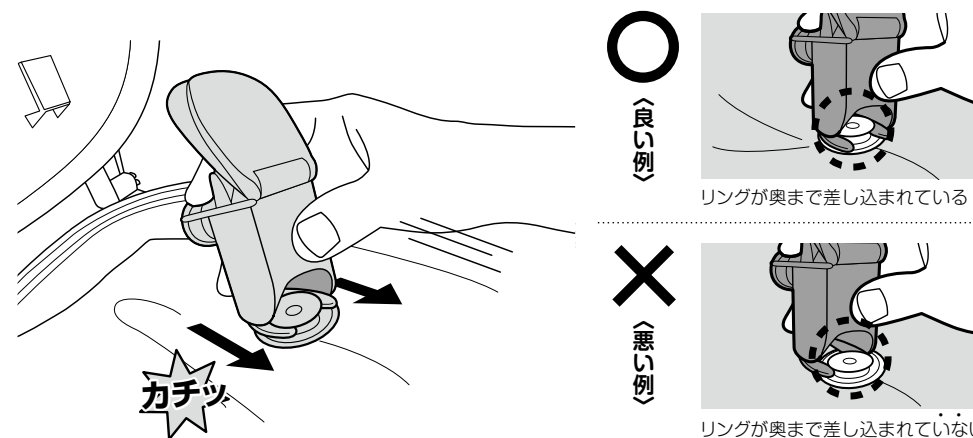


〈悪い例〉

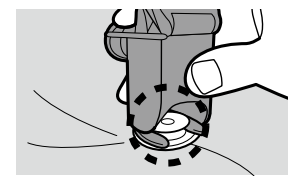


※ニードルが出ているとウォーターパックを傷つけるおそれがあります。

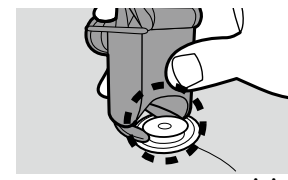
1 アタッチメントをウォーターパックのリングにスライドさせて取り付ける。



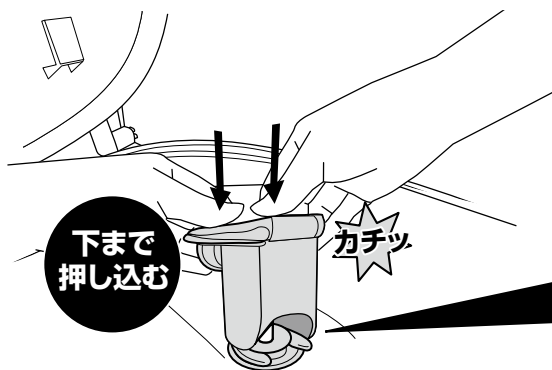
〈良い例〉



〈悪い例〉



2 レバーを「カチッ」と音がするまで押し込む。



△ ご注意

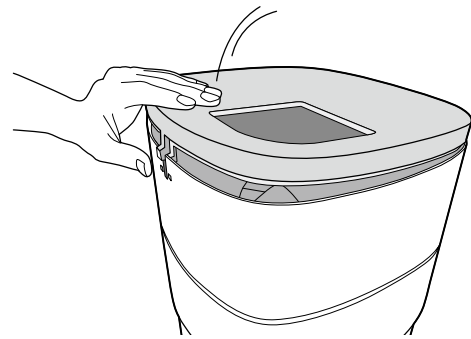
レバーは押し込み後、「カチッ」という手応えがあるまで押し込んでください。押し込みが浅いと、出水不良や水もれの原因となります。

ウォーターパック交換方法

6 タンク内に水を給水する

上蓋を閉めるとパックがプッシュプレートに押され、自動で給水されていきます。

※アタッチメントが上蓋と干渉して閉めにくい場合がありますが、そのまま上蓋を強く押込んで閉めてください。



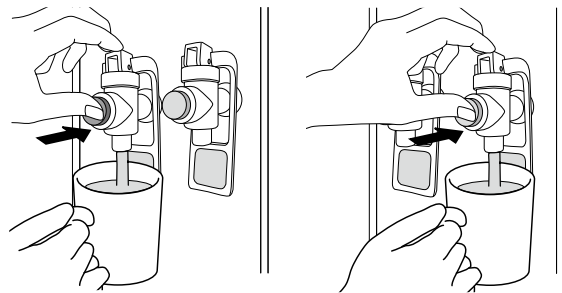
7 出水確認を行う

2~3分後、温水コックと冷水コックから、コップ1杯ほど水を出す。(出した水はお捨て下さい) 出水量が明らかに少ない場合は、ウォーターパックを上から手で押し込んで再度出水確認を行う。



電源を接続する前に、温水コックと冷水コックから水が出ることを必ず確認してください。

(*1) 温水コックからのエア抜きが必要です。温水コックから水が出るまでに数十秒かかる場合があります。



温水レバーを押しながらロック解除ボタンを押すとエアが抜けて水が出てきます。(*1)

冷水レバーを押しながらロック解除ボタンを押すと水が出てきます。

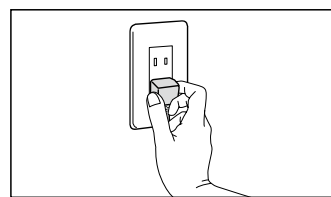
ロック解除ボタンは奥まで押し込んでください。



8 作動を開始させる

冷水

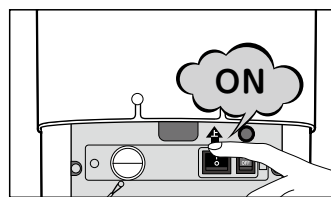
電源プラグをコンセントに差し込む



COLDランプが青色に点灯

温水

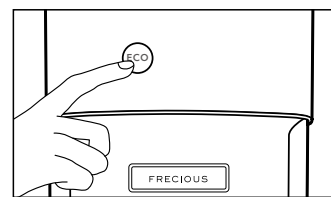
背面のHOTスイッチを「ON」にする



HOTランプが赤色に点灯

節電モード(必要に応じて)

ECOボタンを押す。解除する場合は再度、ECOボタンを押してください。(温水温度が通常より約20℃下がります。約85℃→約65℃)

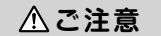
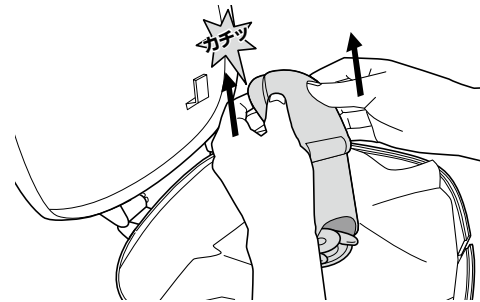


HOTランプが少し暗い赤色に点灯

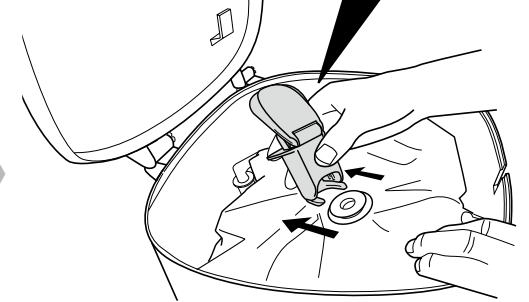
約45分で適温になります。

1 アタッチメントを取り外す

レバーを上まで「カチッ」と音がするまで引き上げ、リングからスライドさせて取り外す。

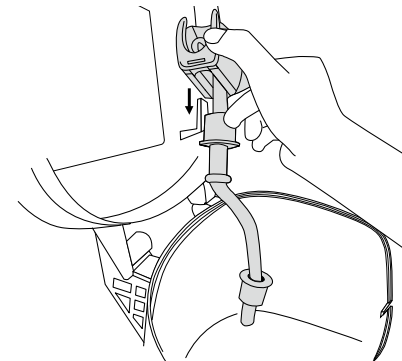


レバーの引き上げが不十分のままリングから外すと、ニードル先端が破損するおそれがありますので、ご注意ください。

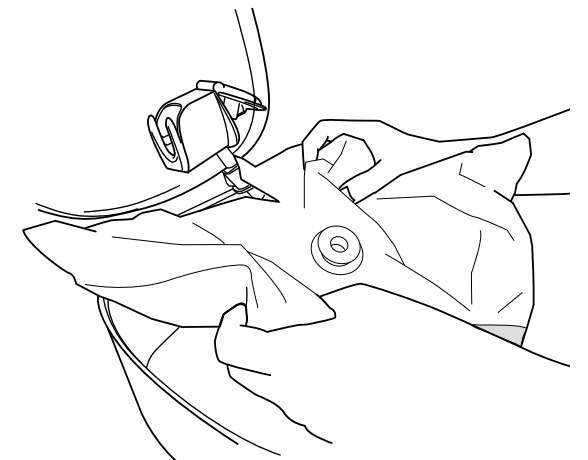


2 レバーを上げてアタッチメントを上蓋裏に仮取り付けする

※レバーが下がっていると仮取り付けできません。
※取り付け位置を間違えないようにご注意ください。



3 空パックを取り出す

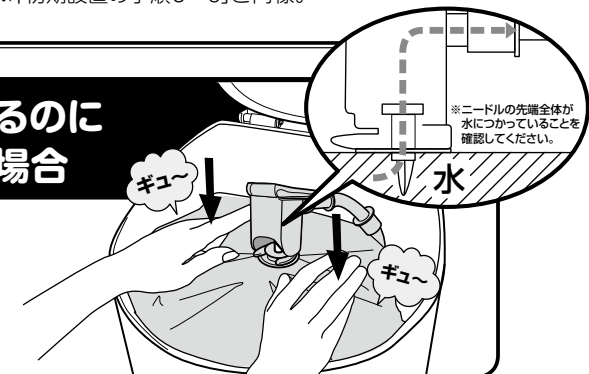


4 新しいウォーターパックをホルダーにセットし、アタッチメントを取り付ける

※「初期設置の手順3~6」と同様。

ウォーターパック内の水が残っているのにタンクに給水されず、水の出が悪い場合

ニードルをしっかりと水につけ、ウォーターパックを両手で押し込んで下さい。水がサーバー内に再び送りこまれ、正常に戻ります。



※ニードルの先端全体が水につかっていることを確認してください。

ウォーターサーバークリーニング方法

A AUTO (自動) モード

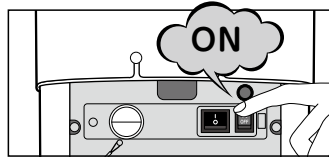
……初回サーバークリーニング終了後、24時間毎に自動でサーバークリーニングを行います。
クリーニングを行う時間帯はお決めいただけます。(出荷時はAUTOモードに設定されています。)

B MANUAL (手動) モード

……お客様ご自身で毎回クリーンボタンを押していただき、サーバークリーニングを行います。

A AUTOモードの場合 (初回及び電源プラグを抜き差しした後必要です)

1 サーバー背面にある「AUTOクリーニングスイッチ」が「ON」になっていることを確認する



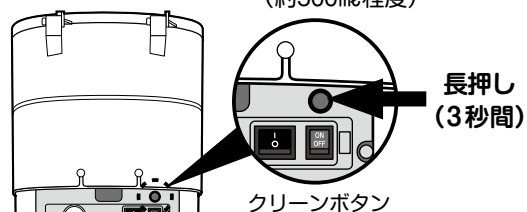
2 ウォーターパックに500ml程度の水が残っていることを確認する

3 サーバー背面のクリーンボタンを長押し (3秒間) する

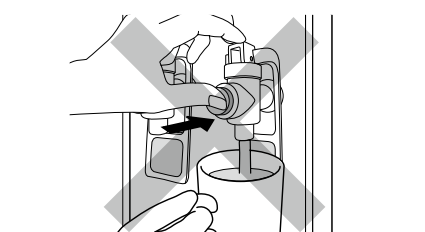


ご注意 初回にクリーンボタンを押した時刻が次回からの自動クリーニングの時間に設定されます。サーバーをご利用いただくことの少ない時間帯 (深夜など) で設定されることをおすすめします。

〈サーバー 背面〉 ※必ずウォーターパックに水が残っていることを確認する (約500ml程度)



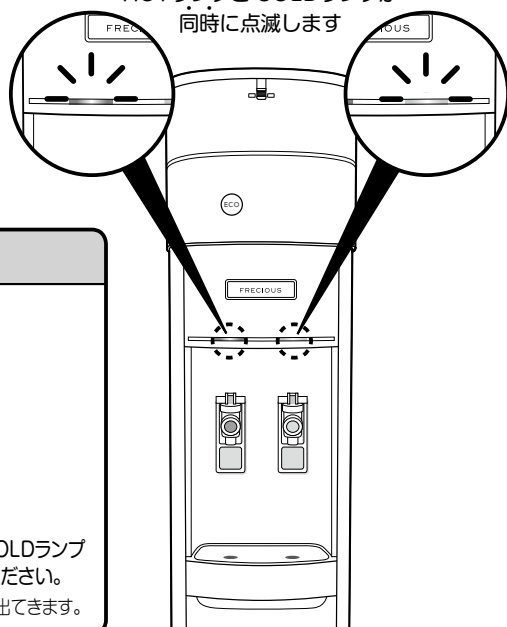
ご注意 !!



サーバークリーニング中 (HOTランプ&COLDランプ点滅中) は、冷水・温水共に出水しないでください。
※クリーニング中は、冷水コックからも熱湯が出てきます。

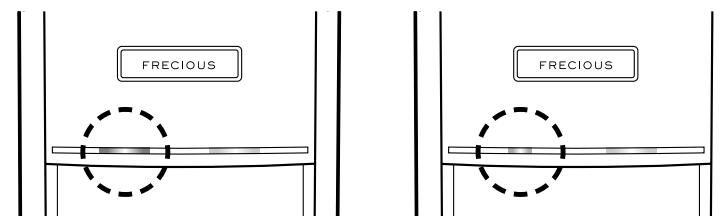
〈サーバー 正面〉

HOTランプとCOLDランプが同時に点滅します



4 約3時間後に自動的に開始前の状態 (適温) に戻る

クリーニング開始前の状態に戻ります。



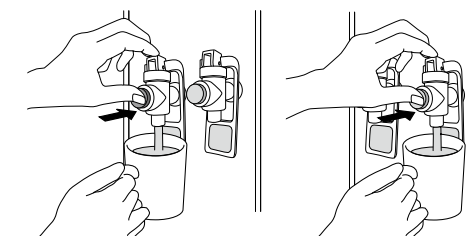
通常モードで開始した場合
(HOTランプが赤色に点灯)

エコモードで開始した場合
(HOTランプが少し暗い赤色に点灯)

●何らかのご事情でクリーニングを強制終了させたい場合は、クリーンボタンを再度長押し (3秒間) してください。
(強制終了後、しばらくは冷水コックから温水が出る場合がありますので、ご注意ください)

5 終了後は、おいしくお飲みいただけます

クリーニング終了後は、冷水・温水ともに通常どおりおいしくお飲みいただけます。



6 以後毎日、設定した時刻で24時間毎にサーバークリーニングを自動で行います。

HOTランプとCOLDランプの表示

現象	状態	対処法
同時に点滅	クリーニング中	—
COLDランプのみ点滅	初回クリーニングお知らせ機能 ※クリーニングを行うまでに24時間を経過するとお知らせ機能が働きます。	クリーンボタンを長押し (3秒間) し、クリーニングを行ってください。
交互に点滅	エラー	クリーンボタンを長押し (3秒間) し、エラー表示を消してください。 ウォーターパックを交換してください。 翌日の設定時間に自動でサーバークリーニングが始まります。

〈設定時間を変更したい時〉

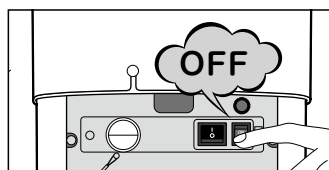
電源プラグを抜き差しすることで内部タイマー (設定時間) がリセットされます。お好みの時間で再度、P.10 (1~3) を行ってください。

ウォーターサーバークリーニング方法

B MANUALモードの場合

※サーバークリーニング推奨のため3日に1度ランプでお知らせいたします。

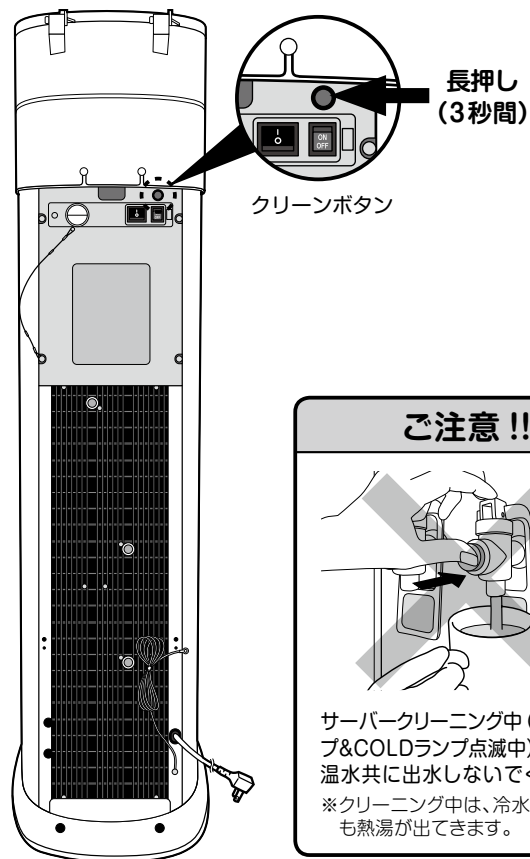
1 サーバー背面にある「AUTOクリーニングスイッチ」を「OFF」にする



2 ウォーターパックに500ml程度の水が残っていることを確認し、サーバー背面のクリーンボタンを長押し(3秒間)する

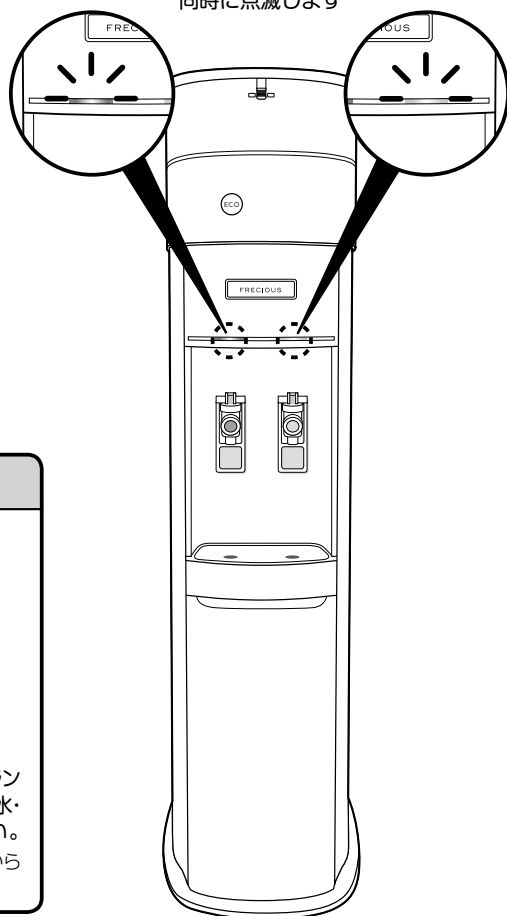
〈サーバー 背面〉

※必ずウォーターパックに水が残っていることを確認する(約500ml程度)

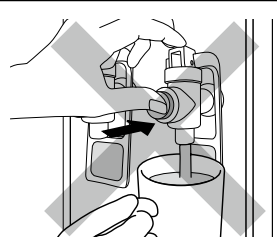


〈サーバー 正面〉

HOTランプと COLDランプが同時に点滅します



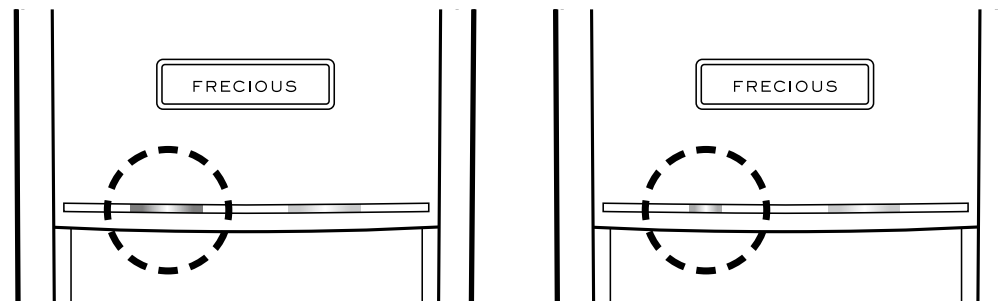
ご注意!!



サーバークリーニング中 (HOTランプ&COLDランプ点滅中) は、冷水・温水共に出水しないでください。
※クリーニング中は、冷水コックから熱湯が出てきます。

3 約3時間後に自動的に開始前の状態(適温)に戻る

クリーニング開始前の状態に戻ります。



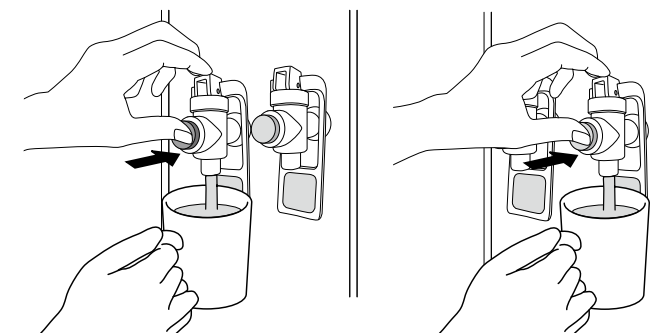
通常モードで開始した場合
(HOTランプが赤色に点灯)

エコモードで開始した場合
(HOTランプが少し暗い赤色に点灯)

●何らかのご事情でクリーニングを強制終了させたい場合は、クリーンボタンを再度長押し(3秒間)してください。
(強制終了後、しばらくは冷水コックから温水が出る場合がありますので、ご注意ください)

4 終了後は、おいしくお飲みいただけます

クリーニング終了後は、冷水・温水ともに通常どおりおいしくお飲みいただけます。



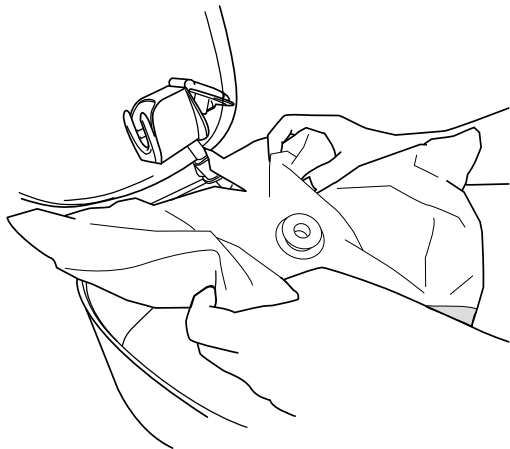
HOTランプとCOLDランプの表示

現象	状態	対処法
同時に点滅	クリーニング中	—
COLDランプのみ点滅	クリーニングお知らせ機能 (3日に一度)	クリーンボタンを長押し(3秒間)し、 クリーニングを行ってください。
交互に点滅	エラー	クリーンボタンを長押し(3秒間)し、 エラー表示を消してください。 ウォーターパックを交換してください。 再度サーバークリーニングを 行ってください。

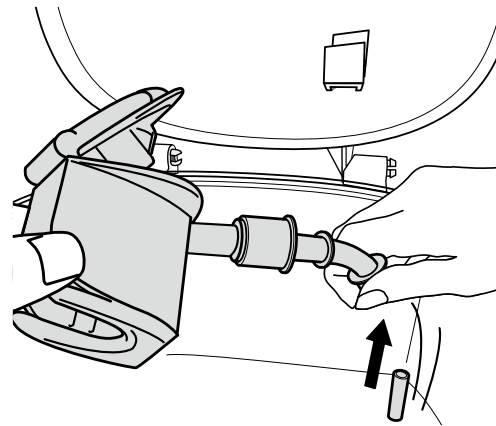
ニードル配管 (アタッチメント付) 洗浄方法

※ウォーターパック交換時に必ず行ってください。※使用頻度の少ないお客様も2週間に1回必ず行ってください。

1 空パックを取り出す

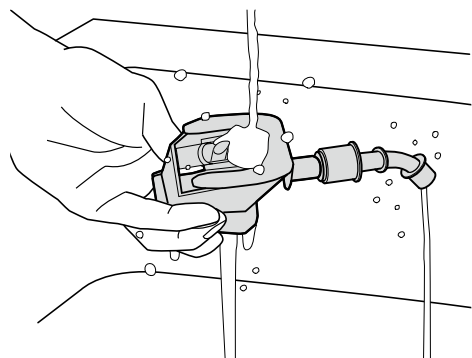


2 ニードル配管 (アタッチメント付) を取り外す



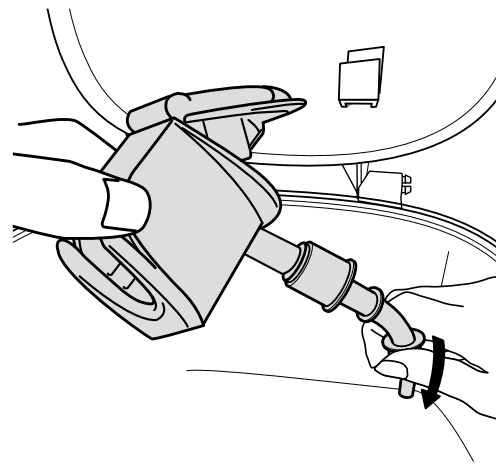
※アタッチメントは水漏れ防止のため固く取り付けられていますので強く引き抜いてください。

3 ニードル配管 (アタッチメント付) を水洗いする



水道水でニードル先から全体を洗ってください

4 ニードル配管 (アタッチメント付) を取り付ける



ニードル配管 (アタッチメント付) を強く押し込み、取り付ける

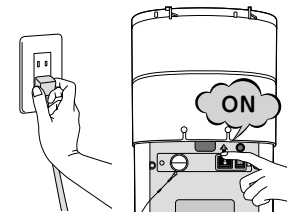
5 「初期設置の手順」1 ~ 6 を実施

おいしく飲んでいただくために

※開封後は、14日間を目安に飲みきってください。

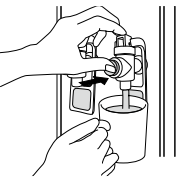
コンセントとHOTスイッチは常にONに

当社の水は非加熱処理のナチュラルミネラルウォーターです。電源を切った状態では、タンク内の水質が劣化するおそれがありますので、電源プラグは常に差し込んだ状態でご利用ください。



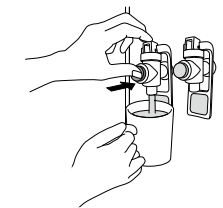
冷水も温水も定期的にご利用

冷水コック・温水コックから定期的に冷水や温水を出してください。それによりタンク内の水が循環し、水質が保たれます。タンク内の水の滞留は避けてください。



冷水・温水を出すとき (チャイルドロック機能)

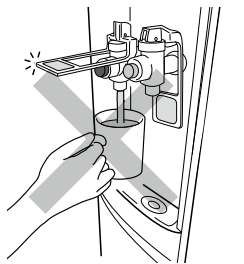
お子様が誤って使用しないようロックがかかっています。
①冷水・温水レバーを押しながら、ロック解除ボタンを押すと水が出てきます。
②レバーを元に戻すと、ロックがはたらき、水が止まります。



※ロックがかかっても、熱湯の滴がおちることがあります。お子様がコックに触らないよう十分ご注意ください。

冷水レバー / 温水レバー

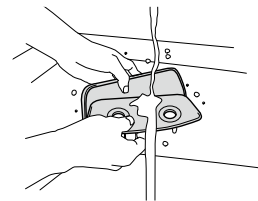
冷水レバー、温水レバーは手前に引上げて使用しないでください。コック故障の原因になります。



日常のお手入れの仕方

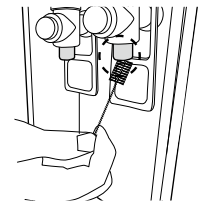
ドリップトレイ

中性洗剤で汚れを落とした後、よくすすぎ、乾いた布で拭いてください。ドリップトレイは手前に引くと取り外せます。



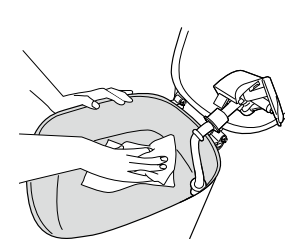
インナーノズル

ブラシや綿棒をノズルに差し込みよごれを取り除いてください。



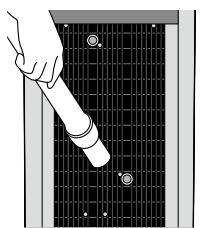
本体とホルダー内

適量にうすめた台所用中性洗剤を含ませた布で拭きとった後、水でぬらした柔らかい布をよくしぼり拭き取ります。



背面放熱部

掃除機で底部や放熱部に付着した、ちりやホコリを取り除いてください。



おいしく飲んでいただくために / 日常のお手入れの仕方